

会 議 名	第1回酒々井町景観計画形成委員会
開催日時	平成29年2月21日(火) 午後3時40分～4時30分
開催場所	酒々井町 分庁舎 2階 第1多目的室
出席者	出席者 形成委員 西口委員(委員長)・服部委員(職務代理)・犬島委員・高橋委員 酒々井町 小坂町長 生涯学習課 木内課長 事務局 まちづくり課 松本参事・山口副課長・古川主幹・濱上副主査 コンサル アーバンデザインコンサルタント 太田
会議内容	<p>1. 開 会</p> <p>2. 委嘱状交付</p> <p>3. 委員長、委員長職務代理選出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員長 西口委員 ・委員長職務代理 服部委員 <p>4. 委員長挨拶</p> <p>第1回形成委員会を開催したいと思います</p> <p>5. 議 事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西口委員長が議事を進行する。 <p>(1) 景観計画(案)について</p> <p>(委員長)何か質問があればお願いします。</p> <p>(A委員)表紙の写真に人家が写っている。プライバシーの侵害として問題が出てくるのではないか。特に行政が作成する計画では問題になる。また、この写真は、筑波山が見えている。酒々井町の顔となる景観の写真を選べないのかと感じている。表紙の中にある絵は佐倉市の場面である。この絵が必要であるならば、所蔵先を明記する必要があるが、絵を載せるのであれば酒々井町の絵のほうがよいのではないか。</p> <p>(委員長)景観計画の中にたくさんの写真があるが、あえて筑波山の写真を載せるのはどうか。酒々井町の歳時記の写真を見ると獅子舞等が多くある。</p> <p>(B委員)酒々井町の代表的な景観というと難しくなる。また、双体道祖神は酒々井町の特徴でもある。</p> <p>(町長)この写真は酒々井町を代表する景色である。このような景色が見えるのは成田街道ではここだけである。</p> <p>(A委員)この絵の特徴として筑波山ではなく、成田街道を往来する人は原島山を見ている。</p>

(B 委員) 航空写真などがあればそれを利用することも考えられる。

(事務局) この写真は酒々井町の景観を表している写真である。酒々井町の自然景観と県道を挟んで市街地景観の構図となっている酒々井町を一枚の写真で表す良い写真として掲載した。

(町 長) この写真の人家は個人宅が 2 件でそれ以外はアパートである。

(B 委員) 酒々井町のシンボリックな景観であれば良いのではないか。

(木内課長) 築山から広域な景観は酒々井町の特徴である。

(A 委員) もう少し上からのアングルであれば良いと思う印旛沼の水面が見えると良い。ドローン等を飛ばすことも考えてみたらどうか。

(委員長) 写真の中に人が写っているのがあるが、大丈夫なのか。

(A 委員) 今の時代はプライバシーの侵害が問題になる。

(事務局) 人が特定できなければ肖像権はない、建物にも無いのではないかと、特定できないように画像を処理する方法がある。イベントの写真は広報で許可を取っている。

(B 委員) このような計画を創るが人が写っていないと味わいが無い。

(A 委員) P13 基本方針 2 の文章の中で、町歴と言う言葉がわかりにくい、町歴を使うと文章が繋がらない。

(委員長) 町歴を取ってしまったらどうか。

(町 長) 明治 22 年の市制町村制施行以来、町として残っているのは、酒々井町と長野県に 1 村だけであり、日本一古い町である。

(委員長) 日本一古い町はインパクトがある。

(A 委員) P3 のところに記述しても良いのではないかと。昭和 40 年代の前に記述したらどうか。

(委員長) 「日本一古い町 酒々井」を表紙に入れてみたらどうか。

(A 委員) この一文があるだけで酒々井町の景観とわかる。

(町 長) 酒々井町には、日本の歴史が凝縮した町であり、旧石器時代から日本最大級の遺跡や古墳等が出てくる。酒々井町には沢山の遺跡があるが情報を流していない。

6. その他

(事務局) 修正した計画については、各委員に配布する。

5. 閉 会